

プレスリリース      送信日：2026 年 8 月 27 日

## 9月1日は「防災の日」 小中学生が非常食を体験します ～災害への備えを「自分ごと」に～

9月1日は、1923年に発生した関東大震災にちなみ「防災の日」と定められています。

東浦町では「防災の日」に合わせ、町立小中学校 10 校の児童生徒を対象に、災害用に備蓄しているアルファ化米を食べる「非常食体験」を実施します。

この取組を通じて、災害時に直面する困難や負担を実際に体験します。また、児童生徒が災害への備えの重要性を改めて認識し、「防災」を「自分ごと」として考えるきっかけとします。

また、東浦中学校では、地域で活動するボランティア団体「防災ネット」による講演を実施します。1 クラスに対して講演を実施し、その様子を他クラスへオンライン配信することで、生徒たちが災害への知識を深め意識を高める学びの機会とします。

東浦町では、南海トラフ地震などの大規模災害に備え、学校・家庭・地域が一体となった防災教育を推進していきます。

### ●と き

2026 年 9 月 1 日（火曜日） ※2 学期始業式終了後

### ●対 象

東浦町立小学校 7 校・中学校 3 校の児童生徒 計 4,059 人（※8 月 1 日現在）

### ●内 容

- ・アルファ化米による非常食体験（全 10 校）
- ・「防災ネット」による講演（東浦中学校）

### ●取材について

当日の取材が可能です。ご希望の場合は事前に下記問い合わせ先へご連絡ください。

### ■問い合わせ

東浦町教育課 ☎ 0562-83-3111(内線 174) 担当：青木、岩本